

# 九条北小学校 校長室だより

NO.19 令和4年8月29日



今日8月29日(月)は、Teamsによる児童朝会をしました。各教室からは、元気な朝のあいさつが聞こえてきました。2学期の授業も本格的に始まります。担当の先生からのお話では、「チャイムを守る」など、学校生活のルールを再確認されました。



## ★西中学校「部活動見学」～6年生が西中学校へ行ってきました！★

8月26日(金)、西中学校の「部活動見学」がありました。6年生が西中学校に到着すると、まずは花道で歓迎してくれました。武道場での話の後、生徒会のメンバーの案内で1つ1つの部活動を見学させていただきました。6年生は、中学生の迫力ある練習の様子や完成度の高い作品に感心していました。見学した部活動は、「バスケットボール部・バレーボール部・家庭科部・卓球部・美術部・華道部・茶道部・パソコン部・科学部・吹奏楽部・サッカー部・野球部・陸上部」です。生徒会執行部の紹介もしてくれました。



## ★9月1日は「津波防災の日」、8月30日～9月5日は「防災週間」★

\*児童朝会では、「津波防災の日」と「大阪880万人訓練」の話をしました。

**9月1日は「津波防災の日」です。そして、8月30日(火)～9月5日(月)が「防災週間」となっています。**

これらが定められるきっかけとなったのは、大きな2つの自然災害です。大正12年9月1日に発生したとても大きな地震「関東大震災」。東京を中心とした関東地方で起こった地震で、とても大きな被害があったと聞きます。さらに、昭和34年9月に襲来した「伊勢湾台風」。和歌山県、奈良県、三重県、愛知県、岐阜県を中心に広い範囲で大きな被害を出したと聞きます。

そういえば、台風が発生したというニュースが続けてありましたね。8月には、「大雨警報」が出た日もありました。夏休み明けの今頃が、台風が発生しやすい時期ですね。他人ごとではなく、いざというときに自分はどうか行動するのか考えていきましょう。

少しでも災害の被害を少なくするためには、①防災訓練などの取組みを続けること、そして②地域の防災の力を向上させることが非常に重要だと言われています。1学期には、区役所・消防署・地域の防災リーダーの皆さんの力を借りて、「防災訓練」を実施しました。さらに、学んだことを生かして、この防災の日と防災週間を機会にも、防災について学んだり考える機会をもったり、なにか防災に関する行動を起こしたりすることができたらいいですね。

**大阪府では、9月2日(金)に「大阪880万人訓練」が行われます。**近い将来起こる可能性があると言われている「南海トラフ地震」というのを聞いたことがありますか。「大阪880万人訓練」では、その「南海トラフ地震」を想定して、様々な情報源から地震・津波発生を受け取り、地震・津波発生した時に自らの身を守る行動ができるようにすること、そして防災意識の高めることを目的としています。

**お家でも、この機会に、「もしもの時どう行動するのか」、そして、「家族が避難する場所、家族と合流できる場所を共有しておいてほしい」と思います。**